

古屋拉致問題担当大臣記者会見要旨

日時：平成25年4月16日（火）8:56～9:01

場所：内閣府本府1階118会見室

1. 発言要旨

今日の閣議については、特に私から、私の所管関係はございませんでした。特に報告することも今回はございません。

以上です。

2. 質疑応答

（問）NHKの安永です。

昨日、ケリー国務長官が拉致被害者の家族会の方々とお会いして、支援を約束して、中国にもアメリカから積極的に働きかけるということをおっしゃったんですけれども、それについての受け止めと、あと、ボストンで、まだ原因ははっきりしていないんですが、爆弾のような爆発があって、8歳の男の子を含む3人が死亡、130人以上がけがをしているという事案がありますけれども、日本としてはどのように。

（答）まず、最初の1点ですが、昨日、家族会と面会される前に、岸田外務大臣と飯倉公館で会談をしておりますけれども、そのときに、拉致問題について、日本の立場を完全に支持して、この問題について真剣に取り組みたいという趣旨の発言があったというふうに承知をいたしております。今までの国務長官から一步踏み込んだ発言ということで、そういう意味では評価をさせていただいておりますし、また一方で、昨日、家族会とお目にかかったときも、例えば中国に対する拉致への協力、こういったことも必要だというふうに言ったというふうに仄聞（そくぶん）しております。まだちょっと家族会の皆様から詳細の報告は受けておりませんので、近々、ちょっとお話を聞かせていただこうとは思っておりますが、そういうことからして、ケリー長官も、この拉致問題については、しっかり日本のこういった問題があるということ認識されて、また、御協力ということも前向きに取り組んでもらえるだろうと、そういう意味での期待をいたしております。したがって、私もこの連休に訪米をいたしますけれども、是非そのフォローアップはしていきたいなというふうに思っております。

もう1点、ボストンの爆発事故。いや、本当、残念な事故ですよ。今、130人ですか。私は110人以上と聞いていますが。

（問）いや、CNNのウェブで。

（答）そうですか。じゃ、130人なんでしょう。ということで、ほかにも爆発物が備え付けられたところがあるということで、ゴール付近の観客席で爆弾1個が見つかったとか、プルデンシャルセンターでも爆弾1個が見つかって、その処分したと、処理をしたというふうに聞いておりますので、更なる情報収集に我々としても努めていきたいと思う。

一方、やはりテロの可能性が、現時点では分かりませんが、結構あるなど、状況から。そういう認識のもとに、やはり警察でも、各都道府県警察で重要施設に対する警備とか、大勢の人が集まる場所についての警備対策の万全を期すようにということで、指示

をさせていただきました。いずれにいたしましても、国民の安心・安全のために、警察としてしっかり取り組んでいきたいというふうに思っています。

(問) 共同通信です。

淡路島を中心にした地震の復旧・復興に関してですが、西村副大臣が既に御視察されていますけれども、大臣みずから御視察される御予定はありますか。

(答) 土曜日の朝5時33分に被災をして、すぐ私は、5時40分前ぐらいに西村副大臣に電話しました。昨日、会見でもお話ししておりますが、西村副大臣がつぶさに、特に選挙区ということもありますよね、全市、淡路島の、視察をしていただきました。もちろん知事も含めてですね。報告もいただいておりますので、その報告を見る限りは、家屋に損傷があった、1,900戸ぐらいありましたが、甚大な被害というのはありませんので、私は今のところ、そういった視察に出かけるという予定はございません。十分、西村副大臣が適宜・適切に、速やかな対応をしてもらったという認識をいたしております。

今後は、我々が支援できるところはしっかり支援をしていくということになろうかと思えます。これはテレビ電話会議システムを通じて、井戸知事にもその趣旨の話はさせていただきます。

以上です。

(以 上)